

那珂市自転車活用推進計画に掲げた施策の実績報告及び今後の取組について

1 施策の体系及び推進体制

令和2年9月に策定した「那珂市自転車活用推進計画」では、次のとおり、計画の基本理念である「市民が自転車をたのしみ、サイクリストを迎える“ハートのまち”～自転車で創る“いい那珂暮らしと、あたたかい交流”のまちづくり～」の実現に向け、3つの基本方針及び基本方針に基づく10項目の施策を掲げています。

【基本理念】

市民が自転車をたのしみ、サイクリストを迎える“ハートのまち”
～自転車で創る“いい那珂暮らしと、あたたかい交流”のまちづくり～

〈基本方針1〉 自転車にやさしい空間で楽しく乗ろう

施策① 自転車利用環境の計画的な整備

施策② 通学路における交通安全の確保

施策③ 公共交通機関との連携

〈基本方針2〉 交通ルールを守ってみんなで安全に乗ろう

施策④ 交通安全意識の醸成

施策⑤ 自転車を安全に利用するための啓発

施策⑥ 交通手段としての自転車活用の推進(環境負荷軽減の促進)

施策⑦ 自転車活用による健康増進の啓発

〈基本方針3〉 交流とおもてなしで地域を盛り上げよう

施策⑧ サイクリストに対するおもてなしの充実

施策⑨ サイクルツーリズムによる地域の活性化

施策⑩ 効果的なプロモーション活動の実施

2 各施策の実施状況及び今後の予定について

令和7年12月時点における各施策の実施状況及び今後予定している取組の内容については、次のとおりです。

<基本方針1> ～自転車にやさしい空間で楽しく乗ろう～

施策名	施策① 自転車利用環境の計画的な整備
主な取組内容	・路肩等の幅員を十分に確保した道路整備(矢羽根を表示) ・案内看板等の整備 ・自転車走行環境の適切な維持管理 ・サイクルサポートステーションの確保と整備
実施主体	県、市、民間事業者

○令和7年度報告

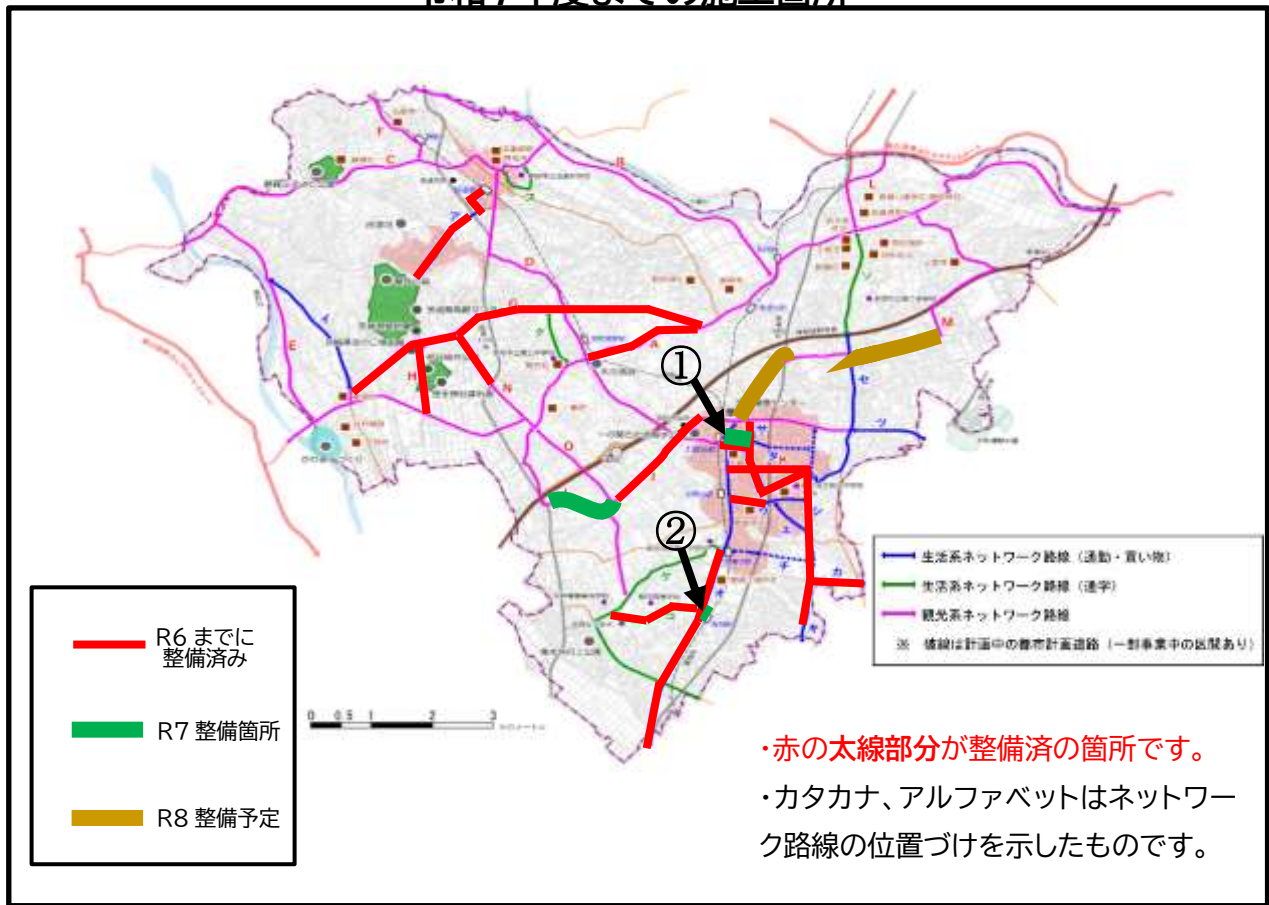
■道路整備

- ・「那珂市自転車ネットワーク計画」へ位置付けた路線のうち、市が管理する路線の一部区間について、車道混在による整備(路面に矢羽根等を表示)を実施しました。

整備路線延長

年度	整備延長
令和3年度	12.2km
令和4年度	13.8km
令和5年度	1.3km
令和6年度	2.1km
令和7年度	2.1km
合計	31.5km

令和7年度までの施工箇所



①令和7年度整備箇所(上菅谷駅前交差点)



②令和7年度整備箇所(後台駅前交差点)



■サイクルサポートステーションの確保

- ・市内のサイクルサポートステーションの点検を実施し、ラック、のぼり旗、空気入れなどの備品と利用状況を確認し、ラックやのぼり旗の交換など実施。
 - ・市内の民間施設4箇所、公共施設4箇所を新たにサイクルサポートステーションとして登録する予定です。
- また、市のホームページに市内のサイクルサポートステーションに関する情報を掲載しています。

登録施設一覧(令和8年1月31日現在)

設置年度	分類	施設名	設置年度	分類	施設名		
1	R2	公共	静峰ふるさと公園	20	R4	民間	レストランテ ミヤモッシモ
2	R2	公共	清水洞の上公園	21	R4	民間	毘盧遮那寺
3	R2	公共	ふれあいファーム芳野	22	R4	民間	ファミリーラーメンふるさと
4	R2	公共	なかLuckyFM公園	23	R4	公共	那珂西リバーサイドパーク
5	R2	民間	ファミリーマート那珂瓜連店	24	R4	民間	常福寺
6	R2	民間	ファミリーマート額田南郷店	25	R5	民間	Café SYARIN
7	R2	民間	ファミリーマート飯田五差路店	26	R5	民間	とんかつ一筋かつ吉
8	R2	民間	セブンイレブン那珂市役所前店	27	R5	民間	静神社
9	R3	民間	セブンイレブン那珂中央店	28	R5	民間	セブンイレブン那珂戸崎店
10	R3	公共	市立図書館	29	R5	民間	ファミリーマート那珂インター店
11	R3	民間	味噌乃マルショウ 那珂後台店	30	R6	民間	かたばみ
12	R3	公共	一ノ関ため池親水公園	31	R7	民間	一乗院
13	R3	公共	しどりの里	32	R7	民間	全日食チェーンkマート後台店
14	R3	民間	セブンイレブン那珂酒出店	33	R7	民間	ボンボヤージュ
15	R3	公共	茨城県植物園	34	R7	民間	JA常陸 那珂直売所
16	R3	民間	そば然	35	R7	公共	ふれセンよこぼり ※
17	R3	民間	割烹おかざき	36	R7	公共	ふれセンすがや ※
18	R3	公共	総合センターらぼーる	37	R7	公共	ふれセンごだい ※
19	R4	民間	阿弥陀寺	38	R7	公共	ふれセンよしの ※

(廃止:2か所 GP 食堂、蕎麦 五楽亭 新設:8か所 ※ 承諾済み 備品未設置)

サイクルサポートステーションに関する情報(サイクリングラック表示)



R7新設 (一乗院)



R7新設 (JA常陸 那珂直売所)

○今後の予定

■道路整備(自転車の通行環境整備)

- ・令和8年度は、「那珂市自転車ネットワーク計画」へ位置付けた路線のうち、計画路線の一部区間(延長約2.8km)について車道混在による整備(路面に矢羽根等を表示)を実施予定です。

■サイクルサポートステーションの管理

- ・市内のサイクルサポートステーションの管理・点検や利活用を推進していきます。

<基本方針1> ～自転車にやさしい空間で楽しく乗ろう～

施策名	施策② 通学路における交通安全の確保
主な取組内容	・関係機関との連携による定期的な安全点検の実施 ・危険箇所の改修・改善 ・通学路安全マップの作成
実施主体	市

○令和7年度報告

■関係機関との連携による安全点検の実施

- ・市内の小中学生の通学路について、「通学路交通安全プログラム」に基づき25か所の安全点検を実施しました。



横断歩道待ちの溜り場、カーブミラー、停止線、道路や側溝のひび割れ、水たまり、路側線などを点検しました。

■交通安全施設整備事業の実施

- ・点検結果に基づき、道路の外側線や交通規制表示や舗装修繕などを実施しました。

○今後の予定

■関係機関との連携による安全点検の実施

- ・市内の小中学生の通学路について、継続して「通学路交通安全プログラム」に基づく合同点検を実施します。

■交通安全施設整備事業の実施

- ・市内の路線について、継続して安全対策を実施する予定です。

<基本方針1> ～自転車にやさしい空間で楽しく乗ろう～

施策名	施策③ 公共交通機関との連携
主な取組内容	・シェアサイクルの導入検討 ・駐輪環境の整備・充実 ・放置自転車の撤去及び活用検討
実施主体	市

○令和7年度報告

■JR水郡線サイクルトレインの利用促進

- ・令和4年4月から本運用が開始された水郡線サイクルトレインの利用者には、駐車場の貸出しを行い、利用促進を図っています。
- ・令和6年10月5日から、利用駅が拡大(31 駅⇒38 駅)しました。
上菅谷駅～磐城守山駅及び上菅谷駅～常陸太田駅の各駅(全38駅)
(土・日曜日、祝日のみ。事前予約制。※行楽シーズン等混雑が予想される場合は対象外となる場合があります。)

2. 水郡線サイクルトレイン対象エリアの拡大

2024年10月5日(土)から、福島県内の野木沢駅～磐城守山駅を新たな対象エリアとして拡大します。野木沢駅、川辺沖駅、泉郷駅、川東駅、小塩江駅、谷田川駅、磐城守山駅の7駅が乗降可能駅として加わり、計38駅が乗降可能駅となります。

- 対象エリア区間：上菅谷駅～磐城守山駅間
上菅谷駅～常陸太田駅間
- 利用可能日：土休日
※対象外期間があります。詳細はWEBサイトをご覧ください。
- 乗降可能駅：計38駅
※新たに7駅(●の駅)を乗降可能駅に追加します。
※実施区間外の駅では、従来どおり自転車を解体または折り畳み、専用の袋に入れてご乗車ください。



- ・令和7年5月26日から利用登録システムが「JRE MALL チケット」に変更となりました。
(参照:JR東日本ホームページ)

■放置自転車の撤去

- ・市内JR水郡線駅前駐輪場において、計40台の放置自転車を撤去しました。
また、市内の高校2校に卒業時など自転車を放置しないよう周知しています。

○今後の予定

- サイクルトレインについて、周知を行います。
- 駅前駐輪場の放置自転車の撤去を行います。

<基本方針2> 交通ルールを守ってみんなで安全に乗ろう

施策名	施策④ 交通安全意識の醸成
主な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・世代ごとの特性に応じた交通安全教室等の開催 ・未就学児に対する交通安全教育の実施 ・交通ルールの遵守に向けた啓発 ・自動車のドライバーに対する「思いやり運転」の周知啓発
実施主体	市、市民、民間事業者

○令和7年度報告

■交通安全教育の実施

- ・ひまわり幼稚園や菅谷保育所の児童がひたちなか市の交通公園(自動車安全運転センター安全運転中央研修所附属交通公園)に行き、交通ルールを学びました。



- ・市内の小学校9校、中学校5校で、那珂警察署等の協力のもと「自転車に関する交通ルール」や「自転車の点検のしかた」等を含む交通安全教室を開催しました。



■自動車のドライバーに対する「思いやり運転」の周知啓発

・令和7年4月、9月及び12月に実施した「交通事故防止県民運動キャンペーン」において、那珂市内の国道349号を通行する自動車のドライバーなどに対し、「自転車に対する思いやり運転」を周知啓発するリーフレット、自転車ヘルメット用反射シールなどを配布しました。



■交通安全啓発

・令和7年10月26日(日)開催のいい那珂フェスティバル2025において、未就学児や小学校低学年の子ども向けの交通安全啓発を実施しました。内容は、あいおいニッセイ同和損保(那珂市と連携協定を締結)が主体となり、交通安全ドリルの提供、My リフレクター〈反射板〉作成教室、子供免許証発行など楽しみながら交通安全を理解しました。



○今後の予定

- 交通安全教室を開催します。
- 自転車及び自動車利用者へ交通ルールの順守や「思いやり運転」について周知を行います。

<基本方針2> 交通ルールを守ってみんなで安全に乗ろう

施策名	施策⑤ 自転車を安全に利用するための啓発
主な取組内容	・自転車点検整備講習の開催 ・自転車損害賠償保険の加入促進 ・ヘルメット購入補助の検討
実施主体	県、市

○令和7年度報告

■小中学生のヘルメット購入補助の実施

- ・市内の小学校9校に通う児童(令和7年4月進学の新入生及び転入生(新1年生のみ対象))に対し、市がヘルメット購入費の半額程度の補助を実施しました。
- また、市内の中学校5校(令和7年4月進学の新入生及び転入生(全学年対象))に対し、市がヘルメット購入費の全額補助(無償提供)を実施しました。



小学生ヘルメット



中学生ヘルメット

■自転車の交通ルールの周知(「広報なか」による啓発 防災課 R7.10.14)



ご存じですか？

自転車の交通ルール

令和5年4月1日から道路交通法の一部が改正され自転車の交通違反に対し交通反則金制度、いわゆる青切符が適用されます。これにより、交通違反を犯した16歳以上の運転者に対し罰金などの罰則が科せられます。今のうちから自転車安全利用五則や違反行為を理解して、安全な運転を心がけましょう。

■ 防災課防災G ■ 029-296-1111

自転車安全利用五則

1. 車道が原則。左側を通行（歩道は例外、歩行者を優先）
2. 交差点では信号と一時停止を守って、安全確保
3. 夜間はライトを点灯
4. 飲酒運転は禁止
5. ヘルメットを着用

自転車の違反行為

- ながら運転
- 信号無視
- 一時不停止
- 通行区分違反(右側通行) など

今年11月1日から、自転車を運転しながらスマートフォンなどを手で握って運転する行為、両手を握る行為の罰則が強化されました。ながら運転は重大な交通事故につながり恐ろしい危険な行為ですので、絶対にやめましょう。

飲酒運転は自転車も絶対禁止

飲酒運転は、運転者本人、車やお酒の提供者、同乗者が厳しく罰せられるだけでなく、被害者やその家族の人生を大きく狂わせる結果につながります。アルコールには、脳の働きをまひさせる作用があります。飲酒をしたら絶対に酒酔いなどを運転してはいけません。

■(参考)自転車ヘルメットサミット(那珂警察署)

・8/25(月)那珂警察署で自転車ヘルメットサミットを開催しました。特に高校生のヘルメット装着率が低いことから、高校生を中心に意見をもらう企画でした。

高校生のヘルメットを装着しない理由として、髪がみだれる、はずかしい、荷物になる、自転車が安全に走行できる環境整備が必要などの意見がありました。

ヘルメットを着用している理由として、自分の身を守るため、中学校からかぶっているので違和感がないなどがありました。

○今後の予定

■自転車安全利用五則及びヘルメット着用努力義務化、自転車交通違反の反則金の周知を行います。

■小中学生のヘルメット購入補助を実施します。

<基本方針2> 交通ルールを守ってみんなで安全に乗ろう

施策名	施策⑥ 交通手段としての自転車活用の推進(環境負荷軽減の促進)
主な取組内容	・自転車通勤及び通学の促進 ・市役所における自転車通勤制度の導入検討 ・市民自転車デー(ウィーク)の検討
実施主体	市、市民、民間事業者

○令和7年度報告

■エコ通勤チャレンジウィークの実施

・県央地域9市町村(水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村)で実施する「エコ通勤チャレンジウィーク(※)」について、期間中は市職員を対象にエコ通勤チャレンジウィークの趣旨を周知し、期間中の通勤及び休日における公共交通機関、自転車等の利用を推奨しました。

※県央地域の9市町村が、公共交通の利用促進及び地球温暖化防止キャンペーンとして、年2回マイカーの利用を1週間控えて、公共交通や自転車で通勤することを呼びかける事業

実施概要

対象者:県央地域9市町村

実施期間:①令和7年6月2日(月)から6月8日(日)まで

②令和6年12月19日(金)から12月25日(木)まで

本市の取組対象者(職員数):①828人 ②826人

① 自動車(マイカー及び相乗り)で通勤している職員の期間中の通勤手段(那珂市)

	1自動車		2鉄道	3路線バス	4自転車	5徒歩	6送迎	計
	ひとり	相乗り						
6月2日	425	7	1		4	2	1	440
6月3日	434	11			2	2	1	450
6月4日	433	8	1		6	3		451
6月5日	426	7	2		7	5		447
6月6日	407	14	2		8	5		436
6月7日	89	1			1	1		92
6月8日	71		1		3		1	76
	2,285	48	7	0	31	18	3	2,392

② 自動車(マイカー及び相乗り)で通勤している職員の期間中の通勤手段(那珂市)

	1自動車		2鉄道	3路線バス	4自転車	5徒歩	6送迎	計
	ひとり	相乗り						
12月19日	427	24	4		5	2	3	465
12月20日	98				1			99
12月21日	65		1		1			67
12月22日	418	4	1		1	2	1	427
12月23日	453	6	1		4	2	1	467
12月24日	456	4			3	2	1	466
12月25日	430	8	1		1	2	1	443
	2,347	46	8		16	8	7	2,434

■那珂市役所でのノーマイカーデーの実施

・那珂市役所において、職員を対象に5月、10月及び11月にノーマイカーデーを実施しました。

実施月	職員数		ノーマイカー 実施実人数	
	正職員	非正職員	鉄道・バス・ 自転車・徒歩	相乗り
5月	452	151	68	44
10月	429	163	58	18
11月	408	165	52	17
平均			59	

○今後の予定

■庁内におけるノーマイカーデー時の自転車利用の啓発をします。

■自転車の日5月5日、自転車月間5月1日～5月31日において、自転車活用や交通安全などの周知をします。

<基本方針2> 交通ルールを守ってみんなで安全に乗ろう

施策名	施策⑦ 自転車活用による健康増進の啓発
主な取組内容	・健康づくりサイクリングイベントの開催 ・電動アシスト自転車等の普及啓発 ・健康効果や楽しみ方等の情報発信
実施主体	市、民間事業者

○令和7年度報告

■健康づくりについての周知啓発(健康推進課)

・市の検診会場や市ホームページ、各健康講座等において、茨城県が開発したアプリ「元気アップ!りいばらき」の利用を周知することで健康づくり活動の啓発を行いました。



(アプリイメージ サイクリング時間の計測機能があります)

■生活習慣病予防のための運動習慣の勧奨(健康推進課)

・健康教育や検診等を通して、メタボリックシンドロームや糖尿病等の生活習慣病予防のための運動について情報提供し、運動を習慣化するための意識の向上を図りました。

○今後の予定

■自転車を利用することの健康面でのメリットについて周知を行います。

■市内のおすすめサイクリングルートなどの周知を行います。

<基本方針3> ～交流とおもてなしで地域を盛り上げよう～

施策名	施策⑧ サイクリストに対するおもてなしの充実
主な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車活用拠点の確保等 ・案内サインの設置 ・サポートライダーの確保・育成 ・サイクリストにやさしい協力店舗等の確保 ・市内飲食店と連携したグルメ開発
実施主体	県、市、民間事業者

○令和7年度報告

■サイクリストにやさしい協力店舗の確保

(サイクルサポートステーションの確保(再掲))

- ・市内の民間施設や公共施設8箇所を新たにサイクルサポートステーションとして登録しました。
- ・全日食チェーンkマート後台店は、後台駅近くの店舗であり、多くの高校生が自転車で通学するため、空気入れを貸してほしいなどの潜在的需要があった。
- ・ボンボヤージュは、主に干し芋などを販売しているカフェであり、県南の自転車イベントで、干し芋をサイクリストの補給食として販売した実績がある。



○今後の予定

- リニューアルオープンした茨城県植物園は、温浴施設も設置しており、サイクリングやサイクルツーリズムの拠点や発着地点として、有効活用できないか、茨城県と協議検討をしていきます。

<基本方針3> ～交流とおもてなしで地域を盛り上げよう～

施策名	施策⑨ サイクルツーリズムによる地域の活性化
主な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活かした周遊サイクリングルートの構築 ・市民と連携したサイクリングイベントの開催 ・広域サイクリングルートとの連携 ・ポタリングの推進
実施主体	県、市、民間事業者

○令和7年度報告

■デジタルスタンプラリーの実施

・JR 東日本(株)と連携し、春と秋冬の2回「駅からサイクリング」に参加しました。

<イベント概要>

イベント名	駅からサイクリング	
主催	JR 東日本水戸支社	
開催期間	春: 令和7年4月1日～7月31日、秋冬: 10月1日～12月31日(2回実施)	
内容	<p>予約不要・参加費無料。無料アプリをダウンロードして実施するデジタルスタンプラリーです。</p> <p>上菅谷駅を発着点として市内飲食店や観光スポットなど11か所のチェックポイントを、サイクリングをしながら市内の歴史や自然に触れ、味覚を楽しむ約40kmのコースです。</p> <p>なお、全てのポイントをチェックインした参加者には、抽選により特典として那珂市の特産品、春は「七運ブレンドコーヒー」、秋冬は「干し芋」を贈りました。</p>	
チェックポイント	<p>春: 4月1日～7月31日</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 上菅谷駅 2 パン工房ぐるぐる(菅谷) 3 SYARIN(横堀) 4 つぼ焼 おおがね(額田北郷) 5 常福寺(瓜連) 6 静神社(静) 7 那珂西リバーサイドパーク(戸) 8 なか LuckyFM 公園(戸崎) 9 木内酒造株式会社(鴻巣) 10 一の関ため池親水公園(菅谷) 	<p>秋冬: 10月1日～12月31日</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 上菅谷駅 2 パン工房ぐるぐる(菅谷) 3 つぼ焼 おおがね(額田北郷) 4 静神社(静) 5 古徳沼(古徳) 6 なか LuckyFM 公園(戸崎) 7 セツ洞公園(戸崎) 8 一乗院(飯田) 9 ふれあいファーム芳野(鴻巣) 10 一の関ため池親水公園(菅谷)
参加人数	9人(完走者)	9人(完走者)

いい那珂周遊サイクリングコース（秋冬編） コーススポット例



画像提供：那珂市

スタート地点：常磐線 上菅谷駅
 走行距離：約37km
 実施期間：2025年10月1日～12月31日

【コース概要】
 那珂市の秋から冬への自然の移ろいを感じながら走る、季節感たっぷりの周遊サイクリングコースです。例年11月上旬以降には白鳥との出会いも楽しめるスポットが3～4か所あり、自然とのふれあいが魅力です。さらに、奥久慈卵のクリームパン、つば焼き、地場産品など、地元グルメも充実。風景と味覚の両方を満喫できる、那珂市ならではの魅力が詰まったコースです。

(JR 東日本ホームページ)

・東白川サイクリング推進会議が実施した「サイクルロゲイニング FSK2IBR」に参加し、後援しました。

<イベント概要>

イベント名	サイクルロゲイニング FKS2IBR (福島空港～茨城空港)
主催	東白川サイクリング推進会議 (福島県棚倉町、矢祭町、埴町、鮫川村で構成)
開催期間	令和7年7月26日(土)～10月26日(日)
内容	<p>予約不要、参加費無料、無料アプリをダウンロードして実施するデジタルスタンプラリーです。</p> <p>福島空港と茨城空港をつなぐサイクリングエリアを範囲とし、インバウンドサイクリストの誘致に向けた施策を目的としています。106 か所の観光スポットやグルメスポットを周遊し、スポットごとに到達難易度によりポイントを設定し、獲得していくゲーム形式のライドイベントです。</p> <p>スポット数は、各自治体 6 か所程度です。</p>
スポット	<p>那珂市のスポット(6か所)</p> <p>1 静峰ふるさと公園、2 一の関ため池親水公園、3 清水洞の上公園、4 ふれあいファームよしの、5GP 食堂、6 パン工房ぐるぐる</p>

参加団体 19団体	福島県:玉川村、石川町、浅川町、棚倉町、塙町、矢祭町、鮫川村 茨城県:太子町、常陸大宮市、常陸太田市、日立市、城里町、那珂市、ひたちなか市、東海村、水戸市、大洗町、茨城町、小美玉市
参加人数	アプリ登録者 116 人(うちポイント獲得者 43 人) 那珂市内スポット訪問者 9~12 人
参加料	無料

自転車スタンプラリー

サイクルロゲイニング

FKS2IBR (福島空港~茨城空港)

今年のサイクルロゲイニングはエリアを一気に広げ、福島空港⇄茨城空港になりました。グルメスポットや観光スポットを自転車でまわって、ポイントをゲットするイベント。1人でも、仲間とでも、家族とでも。ロードバイクでも、ママチャリでも参加できますので、ゲーム感覚で自分だけの楽しみ方を見つけてください。100か所以上のスポットをどれだけ回れるか? スマホにアプリ「Getterz」をダウンロード(裏面にQRコードあり)して、あなたもエリアの魅力を再発見してください!

2025年7月26日(土)~10月26日(日)

福島空港~茨城空港をつなぐエリア

71	静峰ふるさと公園	那珂市群1720番地1	30	10人	23.3%	0人	0.0%
72	一の園ため池親水公園	那珂市菅谷4529-1	10	12人	27.9%	0人	0.0%
73	清水洞の上公園	那珂市栗木倉219-1	10	10人	23.3%	0人	0.0%
74	ふれあいファーム芳野	那珂市瑞葉2090	10	9人	20.9%	6人	66.7%
75	GP食堂	那珂市徳田3393-2	10	9人	20.9%	1人	11.1%
76	パン工房ぐるぐる	那珂市菅谷5360-1	10	12人	27.9%	9人	75.0%

■こども自転車乗り方教室の開催

<イベント概要>

イベント名	こども自転車乗り方教室
主催	那珂市 (事業委託 (一社)日本サイクルツーリズム推進協会)
開催期間	令和7年5月31日(土)、11月2日(日) 2回開催
内容	令和7年度初開催。未就学児向けの自転車教室です。 ペダルなしの自転車を使い、バランスのとり方やブレーキの使い方など、ゲームをしながら楽しんで自転車に慣れてもらい、自転車に乗れることを目指します。 教室開催は、1日に4回。1回約1時間で10人、40人定員で実施しました。 1回目 5月31日(土) 雨天が予想されたため、総合センターらぼーるの会議室で実施しました。 2回目11月2日(日)ハーフセンチュリーと同時開催。なかLuckyFM公園の屋外で実施しました。
参加人数	5月31日 37人、11月2日 40人 自転車教室は、アンケートの結果、たいへん好評でした。
参加料	無料(応募者多数のため抽選により参加者決定)



←5月31日(土)

総合センターらぼーる 2階会議室
雨天が見込まれ、会議室内で実施

11月2日(日) →
なかLuckyFM
屋外のブロック敷広場で実施
ハーフセンチュリーのイベントと同日
開催



■Okukuji「X」 Ride&Trail への参加

<イベント概要>

イベント名	Okukuji「X」 Ride&Trail
主催	奥久慈里山ヒルクライムルート利活用推進協議会
開催期間	令和7年9月18日(土)、19日(日)
内容	令和7年に初開催した、奥久慈を舞台に国内唯一無二のサイクリングとトレイルランニングを組み合わせた過酷なサバイバルレース。 1日目は、水戸市から大子町八溝山ヒルクライムなど125kmのサイクリング。 2日目は、大子町や常陸太田市の山岳の54kmをトレイルランニング 那珂市内は国道118号・バードラインを通過
参加団体	茨城県、水戸市、常陸太田市、常陸大宮市、那珂市、城里町、大子町 ※那珂市は、サイクリングエイドで補給食(那珂市産コシヒカリおにぎり)、トレイルランニングエイドで補給食(パン工房 奥久慈卵のとろ〜りクリームパン)を提供しました。また、上位入賞者へ那珂市産の米コシヒカリを提供しました。
参加人数	サイクリング137人、トレイルランニング84人、クロス(両方)39人
参加料	サイクリング、トレイルランニング各10,000円、クロス(両方)18,000円



■2025年 ハーフセンチュリーいばらきサイクリング大会への参加と後援

<イベント概要>

イベント名	2025 ハーフセンチュリーいばらき(サイクリストの集い)
主催	いばらきサイクリング協会
開催期間	令和7年11月2日(日)
内容	令和7年度で40回目を迎える伝統あるサイクリング大会。サイクリングコースは、なかLuckyFM公園を発着地として、那珂市、常陸太田市、常陸大宮市、城里町の田園地帯や山林地帯を巡る、約80kmのルートです。 那珂市設定の周遊サイクリングコースは、おもに市内の観光スポットなどのエイドでグルメを楽しみながら巡る約30kmのルートです。
参加団体	那珂市、常陸大宮市 ※那珂市は、なかLuckyFM公園で、参加者へサイクリングマップや観光パンフ、那珂市特産品の提供などのサイクリストへのおもてなしを実施しました。 参加者へ提供した特産品は、木内酒造ネストビール、パン工房ぐるぐる奥久慈卵のとろ〜りクリームパン(周遊コースは和栗)、亀印製菓 恋するマロンパイ、おおがね つぼ焼アイス(周遊コース)、那珂市産トマトのトマトスープ
参加人数	ハーフセンチュリーコース 81人、周遊サイクリングコース 9人
参加料	ハーフセンチュリー3,000～6,000円、周遊コース 1,000円～4,000円



ハーフセンチュリー周遊コース メンバー



那珂市 PR ブース 特産品おみやげ・パンフ配布

■GRAND CYCLE TOKYO レインボーライド・マルチスポーツ

・令和7年12月7日(日)に、東京台場を会場に行われた GRAND CYCLE TOKYO において、茨城県のPRブースに参加しました。奥久慈ヒルクライムルートや那珂市のサイクリングマップ、那珂市観光パンフ、茨城県植物園などのPRをしました。



茨城県 PR ブース パンフ配布

○今後の予定

- デジタルスタンプラリーなどのイベントに参加し、那珂市へサイクリストの誘導を図ります。
- ハーフセンチュリーいばらきサイクリング大会等のイベントで、那珂市の観光やグルメ・特産品のPRを行い、地域産業などの活性化を推進します。
- 茨城県植物園(林音)がリニューアルオープンしたことから、植物園を活用したサイクリングツアーリズムや那珂市を含めた奥久慈里山ヒルクライムルートの見直しなどを検討していきます。

<基本方針3> ～交流とおもてなしで地域を盛り上げよう～

施策名	施策⑩ 効果的なプロモーション活動の実施
主な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェブやSNS、雑誌等様々な媒体を活用した情報発信 ・サイクリングマップの作成 ・民間事業者や各種メディア等との連携
実施主体	市、市民、民間事業者

○令和 7 年度報告

■メディアを活用したイベント PR

・サイクリングに興味をもっていただくように、広報なかでハーフセンチュリーの開催状況などを写真入りで PR しました。

■サイクルサポートステーションに関する情報発信

・市のホームページに市内のサイクリングマップやサイクルサポートステーションの情報を掲載しています。また、サイクルラックに QR コードを表示し、簡単に市のホームページへアクセスできるようにしています。

■(参考)茨城地域魅力開発促進委員会(那珂市のサイクリング魅力発信)

・絹代さん、タビットツアーズなどで構成する同委員会が、那珂市内のスポットを自転車で巡るツアーを企画し、映像や動画などを SNS やホームページなどで発信しています。



前編
那珂市サイクリング



後編
ジクロワイアード



那珂市サイクリング
YouTube

○今後の予定

■茨城県の HP「サイクリングいばらき」などで情報発信をしていきます。

■那珂市 HP など那珂市のサイクリング情報を発信

・那珂市のサイクリングイベントなどに関する情報を PR していきます。